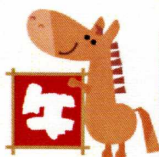


2014.1 N0.9

発行日/平成26年1月12日 発行者/緑園一丁目自治会 会長 横川 満

編集/緑園一丁目自治会 広報部 (相原 謙一)

<http://www.izumikuren.net/top.php?id=32>



1丁目のキャラクター
「いっちょめくん」



明けましておめでとうございます

平成26年午年が始まりました。今年も一丁目自治会への御協力宜しくお願い致します。



今年も防犯パトロール!



昨年12月21日(土)13名参加、22日(日)7名参加、に防犯パトロールを行いました。18時に稲荷谷公園を出発し2班に分かれて一丁目内で不審な所、変わった所が無いか見て回りました。大きな問題は見つかりませんでしたが、放置自転車の問題と夜になっても外灯の点いていないお宅には、点灯をお願いするメモをポストに入れてきました。

今年も定期的にパトロールを予定していますので住民の皆様の協力・参加をお願いいたします。

緑園一丁目防火防犯部 小松 貴聡



一丁目自治会バス旅行

福利厚生部 高橋 和子

去年10月14日体育の日に福利厚生部主催で「富浦海岸地引網体験と木更津アウトレット」のバス旅行を行いました。当日は朝から晴天の行楽日和、大人38名、子供13名の計51名が大型観光バス1台にて緑園交番前から出発しました。最初の休憩所は「海ほたる」、潮風が心地よく眺めも最高でした。

また富浦海岸の地引網では、写真のようにアジ・タイ・カニ等が捕れ、ビックリ! サメまでも網に掛かりました。子供達も始めて見るサメに大喜び、捕れた魚を触ったり、つかんだり子供だけでなく大人も、キャッキョと大騒ぎ、漁師の方の説明に子供達は眼を輝かせて熱心に聞き入り沢山の質問もしています。大人は写真撮影に大忙しの大盛り上がりでした。また、捕れた大きな魚はクジ引きで当たの方がお持ち帰りです。大人も子供も全員に捕れた魚のお土産付きです。

昼食は鯛釜飯・刺身・煮魚等新鮮な南房総の海の幸満載のメニューでした。

午後は海産物店に寄り、留守番の家族へのお土産や夕食のおかずを買いました。次の木更津アウトレットでは、ショッピングをしたり、集まってお喋りをしたり、美味しいものをまた食べたりと自由時間を満喫しました。帰りのバスの棚はお土産で一杯、バスの中は楽しい思い出で一杯の充実したバス旅行の一日でした。

皆様、ありがとうございました。

鯛釜飯⇒



アジ



2013年緑園一丁目バス旅行

横浜市立緑園西小学校創立20周年記念式典

平成25年11月16日土曜日、晴天のもと横浜市立緑園西小学校創立20周年記念式典・祝賀会がPTAを中心とした創立20周年記念事業実行委員会主催のもと西小体育館で開催されました。

当日は一丁目横川会長ほか各町内会会長、泉区長や歴代校長などのご来賓も含め160名の参加があり、式典では厳粛な雰囲気の中、在校生による合唱や一丁目自治会より寄付した半纏を着ての和太鼓演奏があり、参加者一同で慶びを分かち合いました。続いての祝賀会ではロサンゼルスオリンピック体操個人総合とつり輪の金メダリストで第4代PTA会長の具志堅幸司様の挨拶もあり、和気あいあいと時間の経つのも忘れる素晴らしい1日でした。

(記:栗竹)



東西南北【私の故郷】第3回

白壁と美観地区『倉敷』 石川 昭彦

好評をいただいています「東西南北 私の故郷」の第3回は、岡山県倉敷市となります。担当された石川さんは、生まれは神奈川ですが社会人になられ転勤で12年間を倉敷市で過ごされ、第二の故郷という事で今回紹介いただきました。

平成10年から12年間を岡山県の倉敷市の営業所で働いており、3年前より東京に異動になりました。その営業所での12年間に、さまざまな観光名所と自然とに触れ合うことができましたが、なかでも印象に残っている場所を皆さんにご案内いたしましょう。

倉敷市は、瀬戸内の温暖な気候と、高梁川がもたらした豊かな大地に恵まれ、文化・産業をはじめとしたさまざまな分野で発展を続けています。そんな倉敷市を訪れる方がまず目にするのは、やはり全国的にも人気のある『美観地区』です。

JR倉敷駅から徒歩10分すれば白壁が軒を連なり、倉敷川の水面に柳の緑が映し出されている旅情豊かな風景が目に飛び込んできます。

昨年5月には、歌手の原田悠里さんが観光イベント「ハートランド倉敷」にゲスト出演され、その倉敷川で川舟流しを体験されました。しかもこの美観地区には、文化の町倉敷の象徴とも言える『大原美術館』があります。世界の名画が集結されており、芸術的感性のない私でも、感動したことを覚えています。

まだまだ美観地区は魅力満載ですが、次に瀬戸内海の観光名所の一つでもある『鷺羽山』に足を運んでみましょう。瀬戸大橋、児島～坂出(香川県)の架け橋を一望できる場所に存在する鷺羽山は、瀬戸内海屈指のビュースポットです。真っ青で大きな海面を、白い船が穏やかにゆったりと進む姿は、時の流れさえも忘れてしまうくらいの雄大なスケールです。

そこから、西へ行くと、日本でも有数の工業地帯である水島コンビナートがあり、立地条件の良さから、石油精製、スチール、自動車等の工場が多数存在しています。仕事上このコンビナートには頻繁に、通っており今では懐かしい思い出です。さて、かけ足ではありますが、倉敷を少しだけ紹介させていただきました。食についてなどまだまだ書き足りないほど魅力ある町だと思います。中国地区方面にご旅行される機会がありましたら、倉敷に寄り道されてはいかがでしょうか。素敵な時間が過ごせるものと思います。



美観地区と川舟



白壁の街並み



瀬戸大橋

餅つき

昨年12月8日(日)に一丁目自治会恒例の「餅つき」が稲荷谷公園で行われました。気温は上がりませんが、天候には恵まれ大勢の自治会員の皆様楽しんでいただけたのではないのでしょうか！

前日に自治会役員を中心に洗米などの準備を行い、当日は班長と役員が早朝から準備を始め9時ごろから餅つきを開始しました。昨年同様、配布と販売が始まる11時にはかなりの数が用意できていたもので、今年はお待たせしないで済むのでは？と思っていたのですが…。結果は、今年もお待ちいただく列が出来てしまいました。前日から準備をされた班長、役員の皆様、お疲れさまでした。

(記:富塚)



編集後記

一丁目の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成26年の第1号、通算第9号の「稲荷谷通信」となります。今号は早々と色々な方から原稿の協力をいただき大変感謝しています。

福利厚生部の一大イベント、バス旅行、皆様の笑顔がいいですね。次回は参加者がもっと増えそうですね。餅つき大会は、紙面の関係で写真が1枚…申し訳ありません。そして恒例の冬の防犯パトロール、寒い中ご苦労様です。様々な自治会行事があり、参加されなかった方にも、この広報誌を通して理解いただければと考えています。

さて、今年は午年、1年間疾走し、元気よくいななく事が出来ますように。

次号は5月の発行を予定しています。

